

2026 年 1 月 13 日

各位

日本航空宇宙学会 関西支部 研究分科会
「若手研究者のための航空宇宙分野横断」
代表 小川 秦一郎

2025 年度の第 1 回研究分科会を以下のように開催することとなりましたのでご案内申し上げます。金沢工業大学の赤坂 剛史先生に下記の題目について講演を頂きます。ご多忙のことと存じますが、若手研究者に限らず、ご興味のある多数の皆様のご参加をお待ちいたします。

記

2025 年度 第 1 回研究分科会（若手研究者のための航空宇宙分野横断）

日時：2026 年 2 月 6 日（金）13:15～14:45（質疑応答込み）

会場：オンライン（Zoom）会議

参加登録：下記の参加登録フォームより参加登録をお願い致します。（参加費は無料です。）

参加登録締切日 2 月 4 日（水）

<https://forms.gle/qJc5NzWcEjybjdZF8>



講演題目：能登震災からはじまったドローン開発

講演者：金沢工業大学 工学部 航空宇宙工学科 教授
赤坂 剛史 先生

講演概要：

2024 年の能登震災で物資が届かない状況を目の当たりにし、物資輸送可能なドローン開発をはじめた。ドローン開発では社会実装を目指し、テックスタートアップ北陸 TeSH（Tech Startup HOKURIKU）の 1 年間のプロジェクトであるステップ 1 に採択され、機体開発を進めることができた。現在は 3 年間のステップ 2 に採択され、事業開発を進めている。講演では、これまでの過程や今後についてご紹介する。